

不便を楽しむ

はなえみ
はなあかり

4月中旬に、「ケアホームはなあかり」の浄化槽が詰まり、生活水の排水ができなくなったため、お食事の支度、入浴、洗濯等ができず、すぐ近くの「ケアホームはなえみ」に、いろいろお願いすることになりました。水道は使えて、お水は出るので簡単な食事作り、歯磨き、食器洗い等は浄化槽に排水しない形で、少量なので洗面器やバケツに溜めて、外の下水道に流したりしました。

ゆうからの通所帰り、はなあかりのメンバーさん達は、途中はなえみに寄り、入浴を済ませてから、はなあかりにお帰りになる等、不便な日々が1週間近く続きました。そんな中で、メンバーさん達はお変わりなく過ごされ、入浴の時は、はなえみの居間で順番に待ち、合宿のようなにぎやかな時間を楽しんでいたように見えました。

いつもと違うのも楽しいな!



ゆうがお休みの土曜日の昼食は、近くのコンビニで好きなお弁当を購入され、いつもと違う食事にとても嬉しそうでした。不便な生活でしたが、まるで防災訓練のように、スタッフもいろいろな経験ができ、なかなか出かけることのできないメンバーさんにとって、少しだけですが、楽しい時間だったのかなと思いました。

ケアホーム支援課長 天川春子

ライフにトヨタの車が来た!

ライフゆう

3月4日、ライフゆうに新しいハイエースが来ました。今回、湘南国際村在住の秋山様との交流から、トヨタモビリティ神奈川さんのハイエースを一年間モニターとして使用させて頂くことになりました。スーパーハイエースよりサイズが小さく、ヴォクシーやノアと似たようなサイズで取り回ししやすいため、メンバーさんの活動や、4月から開所した「村の診療室」でも大活躍してくれそうです。車椅子2台と8名乗れる設定なので、どこかへ行くのが楽しみです。今回の出会いを大切に、ライフゆうも地域に貢献していきたいと思います。トヨタモビリティ神奈川の秋山様、滝口様、斎藤様、八橋様、奥村様ありがとうございました。これからも宜しくお願い致します。

ライフゆう施設長 水口浩一



一番乗りでドキドキ!

早速乗ってみよう!



みなと舎では一緒に働くスタッフを募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.minato-yuu.or.jp>

社会福祉法人 みなと舎

検索

求人問い合わせ: 山本・森下 TEL: 046-855-3911 FAX: 046-855-3912



社会福祉法人「みなと舎」広報誌



SSKU たまごむし

社会福祉法人みなと舎・メンバー後援会 編集責任者 松田直

〒240-0104 神奈川県横須賀市芦名2-8-17

tel.046-855-3911 fax.046-855-3912

ライフゆう オープンデー

ライフゆう

コロナ禍三年目、ライフゆうと地域の方たちを繋ぐ

オープンデーが開催されました。

五月に入り、曇り空が続いていましたが、

当日のオープニングセレモニーでは

バンドの生演奏が響き渡る中、

晴れ渡った青空に、色とりどりの風船が上がりました。

メンバーさんも、地域の方と一緒に満面の笑みで

楽しい時間を過ごしていました。

夕方になり恒例の?打ち上げ花火!

今年は地域の方たちの協賛をいただき、

180秒から300秒へ打ち上げ時間が長くなり

期待も夢も膨らみました。

打ち上げ花火が開始されると、

笑顔で花火を見上げるメンバーさん。

今年も色々な人の思いを乗せて花火が打ちあがり

素敵な時間を共有することが出来ました。

気が早いですが、来年の花火の打ち上げ時間は

記録更新となるのでしょうか...

ライフゆう支援主任 梶谷みゆき



花火のドローン動画はこちら!



● ライフゆうNEWS
ライフゆうオープンデー

● ライフゆうラボNEWS
ライフゆうラボ 2022

● ヘルパーゆうNEWS
～「いってきます」から
「ただいま」まで～

● ゆうNEWS
自然の「収穫」・体験の「収穫」

● ケアホームNEWS
不便を楽しむ

● ライフゆうNEWS
ライフにトヨタの車が来た!

ライフゆうラボ2022

ライフゆうラボ支援主任 里吉めぐみ

ライフゆうラボ

4月から鈴木遥也(すずきはるや)さん、5月から伊藤愛(いとうまな)さんが新しくラボのメンバーの一員となりました。お二人とも今春に養護学校を卒業したばかりです。一日あたりの利用人数も多くなり、お部屋もだいぶ賑やかになりました。

今年の母の日には手作りのハンドクリームをプレゼント。ミツロウとホホバオイルを溶かして、ティーツリーとコパイバマリマリ、他に好きな香りのアロマオイルを選んで入れれば、あっという間に出来上がり。作っている最中も良い香りに包まれてリラックスした表情のメンバーさん達でした。

さらに、焙煎機とパッケージ機器を寄付していただき、コーヒー豆の自家焙煎を始めました！豆の種類は？焙煎時間は？豆を挽くタイミングは？…等々試行錯誤を繰り返し、とうとう5月のライフゆうオープンデーで『村の珈琲』として販売にこぎつけました。今後も自家焙煎珈琲を極めていきたいと思います。その他にもベランダでは稲や大葉、ひょうたんの栽培が始まっており、楽しみがいっぱい！随時インスタにもアップしていきたいと思いますので楽しみに！！

ハンドクリーム作り



「村のコーヒー」販売！

ベランダ栽培



～「いってきます」から「ただいま」まで～

ヘルパーゆう支援課長 三橋雅美

ヘルパーゆうには、送迎の添乗というお仕事があります。送迎の添乗がヘルパー？？と思われるかもしれませんが、添乗スタッフは皆ヘルパーの資格を持っていて、メンバーさんの抱き抱えや歩行の介助など、メンバーさんが安心して通所できるよう支援しています。

添乗スタッフは、送迎車を利用してゆうへ通所しているメンバーさんと朝一番に顔を合わせ、帰りは最後まで一緒にいる、ゆうの通所の入り口と終わりという大切な場面を担っています。「いってきます」から「ただいま」まで、メンバーさんが気持ちよく通所できるよう、添乗スタッフは今日も笑顔でご自宅に伺います。

ヘルパーゆう



お花見楽しかった～



ゆうの河津桜



多肉植物のサンドアート



絞り作業！



染め作業！



藍染バッグ



新じゃが掘ったよー！



自然の「収穫」・体験の「収穫」

ゆう支援課長 前田智美

ゆう

自然に囲まれた穏やかな環境の「ゆう」。一年を通して、四季折々の景色や作物の収穫を体験することが出来ます！

今の季節は、「新じゃが」と「かぼちゃ」を育てています。「新じゃが」が土から顔を出すと…大きな歓声が上がりました！

創作活動は、テラスや玄関でゆっくりと季節の風を感じながら、「多肉植物のサンドアート」「折染め」「藍染め」など、はじめての体験を楽しんでいます。

折り染め
鯉のぼり